

高等部の概要

1 令和5年度高等部の生徒数

生徒数15名

単一障がい学級	8名（1学年1名、2学年2名、3学年5名）
重複障がい学級	7名（1学年2名、2学年3名、3学年2名）
訪問教育	0名

2 高等部で大切にしたいこと

(1) 育てたい生徒像

- ① 病状の自己理解と自己管理を図りながら、目標をもち積極的に生きる生徒
(いのち)
- ② 目標達成のために努力し、社会自立に向けて主体的に学んだり活動したりする生徒
(まなび)
- ③ 周囲の状況を受け入れ、互いにかかわり合おうとすることができる生徒
(つながり)

(2) キャリア教育の視点

- ① 卒業後社会の一員として生活できる力をつけるために、自立活動やキャリア教育・教科の指導、支援を充実させます。

(3) 連携

- ① 外部の関係機関とつながりながら、生徒一人一人の教育支援、進路指導を行います。(病院、居住市町村の福祉担当者、相談支援事業所、各福祉事業所の担当者、学校等)

(4) 安全・安心の学習環境

- ① 生徒の特徴や病気・障がい・発達段階に応じて個別の配慮をしながら支援、指導を行います。

<保護者の皆様へのお願い>

1 自立する力をつけるために

特別支援学校の目的は、法律には「(前略) 障害による学習上又は生活上の困難を克服し 自立を図るために必要な知識技能を授けることを目的とする。」とあります。高等部では社会に出る前の最後の学部として、過度にならないように適切な支援をすることで生徒の自立を図っていきますので、ご理解をお願いいたします。

2 進路の選択にあたって

障害者差別解消法が施行され、様々な場所で合理的な配慮がされるようになってきています。しかし、民間企業等は努力義務であり、自立する力がついていなければ希望する事業所に入れないのが現実です。生徒本人の適性或能力、必要な支援の内容や程度に合った進路の選択をすることが本人の幸せにつながることをご理解いただき、生徒への適切なご助言をお願いいたします。

3 修学旅行・校外学習等について

修学旅行・校外学習については、学習指導要領に示されている目的に基づき計画し、学校の学習として実施していきます。学習計画は、事前学習、当日の学習、事後学習でできていますが、そのすべてを学習することで効果的な学習になると考えています。事前学習に出られなかったり、病状から集団での参加が難しかったりするときには、部分参加や保護者の同行や欠席のお願いをすることがあることにご理解をお願いいたします。

4 生徒本人の病状が良くないとき

病状が良くないときは無理に登校しないでご家庭で休養させたり通院させたりしてください。また、登校後に病状が悪くなったときにはお迎えをお願いいたしますので、学校からの連絡を受けられるようにしてください。

5 生徒本人やご家族に感染症（新型コロナウイルス感染症、インフルエンザ、感染性胃腸炎等）が疑われる症状があるとき

登校を控え、学校へ連絡し、速やかな受診、受診結果の学校への連絡をお願いいたします。本校は病弱特別支援学校であり、他の生徒への感染が命にかかわる場合もありますのでご協力をお願いいたします。

学習について（1組：単一障がい学級）

1 教育課程について

- (1) 高等学校に準ずる普通科の教育課程です。
- (2) 芸術の科目は、「音楽」「美術」から選択します。
- (3) 病弱の特別支援学校の教育として必要な「自立活動」の時間が、1週間に4単位時間あり、自立して社会参加できるための学習を行います。
- (4) 就業体験（1年生は校内実習）や進路学習などを行う「産業社会と人間」、キャリア学習、課題（調べ）学習などを行う「総合的な探究の時間」があります。
- (5) 進級するにはそれぞれの学年で、教科・科目、自立活動、総合的な探究の時間のうち25単位以上を修得する必要があります。

教科の単位修得の条件 → 例（1年**現代の国語**の場合）

○ **1年間の出席時数が $\frac{1}{2}$ 以上**
 （50分のうち、30分以上授業に参加すると出席となります。）

○ 成績の評定（5段階）が **2以上**

○ 1週間に2単位時間の授業。
 ○ 1年間（35週）では70単位時間以上の学習をする。

1年間で35単位
時間以上の出席

成績の評定
が2以上

↓

2単位 修得

2 授業時数

- (1) 各教科・科目、自立活動及びホームルーム活動の授業は年35週以上にわたり計画します。
- (2) 1週間の授業時数は、**29**単位時間です（下記時間割例参照）。
- (3) 授業の1単位時間は、50分です。

3 時間割例と日課表

〈時間割例〉

	月	火	水	木	金
1	HR	自立	公共	自立	公共
2	体育	産業	芸術	保健	科学
3	家庭	現国	総合	現国	自立
4	家庭	英語	体育	情報	芸術
5	数学	科学	英語	数学	総合
6	産業	自立	/	体育	総合

（例）**現代の国語**は週2単位時間
産業は、就業体験でまとめて学習し、産業の時間には様々な教科が入る。

〈日課表〉

登校	8:20～ 8:30
朝の会	8:30～ 8:40
1	8:40～ 9:30
2	9:35～10:25
3	10:30～11:20
4	11:25～12:15
給食・休憩	12:20～13:10
清掃	13:10～13:25
5	13:30～14:20
6	14:25～15:15
帰りの会	15:15～15:25
下校	15:25

* 水曜日 5校時 13:10～14:00
 帰りの会 14:00～14:10

学習について（2組：重複障がい学級）

1 教育課程について

(1) 各教科の内容

日生…「日常生活の指導」日常生活が充実し、高まるように日常生活の諸活動を通して学習します。

自立…「自立活動」一人一人の自己理解を深めながら、病気や障がいによる困難を改善するための学習をします。個別の指導計画に基づいて個人、あるいは小集団で学習します。

作業…「作業学習」作業活動を学習の中心にして、進んで働く姿勢を身につけ、社会自立に必要なことを総合的に学習します。

生単…「生活単元学習」生徒が生活上の目標を達成したり、課題を解決したりするために、見通しをもち、仲間と力を合わせながら一連の活動を経験します。

国語・数学・保体・音楽・美術 生徒の実態に合わせ、生活に即した活動を取り入れながら、学習グループを編成し、各教科を学習していきます。

総合…「総合的な探究の時間」

生徒が自ら課題を見付け、よりよく解決するための力を身につける学習をします。

(2) 進級について

進級・卒業には授業日数の1/2以上の出席が必要です。また、年度初めに設定した目標（個別の教育支援計画）に達成していることも必要です。

2 時間割例と日課表

〈時間割例〉

時/曜	月	火	水	木	金
1	日生	日生	日生	日生	日生
2	作業	自立	自立	作業	自立
3	作業	保体	生単	作業	生単
4	作業	数学	生単	作業	国語
5	保体	美術	総合	音楽	総合
6	国語	自立		数学	総合

〈日課表〉

登校	8:20～ 8:30
朝の会	8:30～ 8:40
1	8:40～ 9:30
2	9:35～ 10:25
3	10:30～ 11:20
4	11:25～ 12:15
給食・休憩	12:20～ 13:10
清掃	13:10～ 13:25
5	13:30～ 14:20
6	14:25～ 15:15
帰りの会	15:15～ 15:25
下校	15:25

* 水曜日 5校時 13:10～14:00

帰りの会 14:00～14:10

学習について（3組：訪問教育）

1 教育課程と学習の場所

- (1) 一人一人の病状や障がいの状況に応じて、教育課程を編成しています。
- (2) 家庭や病棟（山形病院入院生）で学習を行います。登校して学習する場合もあります。
- (3) 体調に応じて、週1回（金曜日）登校して学習します（スクーリング）。

2 授業時数、週課等

- (1) 授業は年35週以上にわたって計画します。
- (2) 一人一人の実態に応じて設定します（下記週課表例参考）。
- (3) 授業の1単位時間は、50分です。
- (4) 個人学習と集団学習（スクーリング時）を取り入れます。
- (5) 校外学習、学校行事などで、経験の幅を広げたり、いろいろな人とかかわる楽しさを体験したりできるようにします。

週課表（例）

曜日	月						火						水					木						金						計						
	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5	6	1	2	3	4	5	6							
校時																																				
家庭																														スクーリング						6
病棟																														スクーリング						6

日課表

1校時	8：40～ 9：30
2校時	9：35～10：25
3校時	10：30～11：20
4校時	11：25～12：15
5校時	13：30～14：20
6校時	14：25～15：15

令和3年度入学生 山形県立山形養護学校 高等部 教育課程

類型名称		単一障がい学級					重複障がい学級			訪問教育		
教科	科目	標準 単位数	学年別単位数			計	1～3年各学年			1～3年 各学年		
			1年	2年	3年			A	B			
国語	国語総合	2	2	2		4	教 科	国語	2	/		
	国語表現	2			3	3		数学	2	/		
地理歴史	世界史A	2			2	2		保健体育	2	1		
	地理A	2		2		2			音楽	1		1
公民	現代社会	2	2			2		美術	1	1		
数学	数学Ⅰ	3	2	2		4			各教科等を合わせた指導	日常生活の指導		10
	数学A	2			3	3		作業学習				
理科	科学と人間生活	2	2			2				生活単元学習		3
	生物基礎	2		2		2						
保体	体育	7～8	3	3	3	9		総合的な探究の時間		3		1
	保健	2	1	1		2						
芸	音楽Ⅰ	②	②	②		6	自立活動	4		15	自立活動	6
	美術Ⅰ											
	書道Ⅰ											
	音楽Ⅱ	②									②	
美術Ⅱ												
書道Ⅱ	②			②								
音楽Ⅲ												
美術Ⅲ												
書道Ⅲ												
外国語	コミュニケーション英語Ⅰ	3	2	2		4		特別活動	生徒会活動			
	英語会話	2			3	3	学校行事				特別活動	学校行事
家庭	家庭総合	4	2	2	2	6		合計	34	34		
情報	社会と情報	2	1	1	1	3						
学校設定教科	産業社会と人間		2	2	2	6						
総合的な探究の時間		3～6	3	3	3	9						
自立活動			4	4	4	12						
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3						
	生徒会活動	生徒会総会、委員会活動										
	学校行事	儀式、運動会、修学旅行など										
合計			29	29	29	87						

(数字は1週間の授業時数)

- ・○内の数字の科目は選択科目である。
- ・単一障がい学級の芸術科目は2年に進級するときに変更可能であるが、3年時は2年で選択した各科目を履修する。

令和4・5年度入学生 山形県立山形養護学校 高等部 教育課程

類型名称		単一障がい学級					重複障がい学級			訪問教育					
教科	科目	標準 単位数	学年別単位数			計	1～3年各学年			1～3年 各学年					
			1年	2年	3年			A	B						
国語	現代の国語	2	2			2	教 科	国語	2	/					
	言語文化	2		2		2		数学	2	/					
	国語表現	4			4	4		保健体育	2	1					
地理歴史	地理総合	2		2		2		音楽	1	1					
	歴史総合	2			2	2		美術	1	1					
公民	公共	2	2			2		各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	10		10			
数学	数学Ⅰ	3	2	2		4							作業学習	6	/
	数学A	2			2	2									
理科	科学と人間生活	2	2			2			生活単元学習	3		5			
	生物基礎	2		2		2									
保体	体育	7～8	3	3	3	9	総合的な探究の時間		3	1					
	保健	2	1	1		2									
芸	音楽Ⅰ	②	②	②		6			自立活動	4	15	自立活動	6		
	美術Ⅰ													②	
音楽Ⅱ	②	②													
美術Ⅱ			②												
音楽Ⅲ	②	②		3	3										
美術Ⅲ			②												
外国語	英語 コミュニケーションⅠ	3		2	2			4		特別活動	生徒会活動				
	論理・表現Ⅰ	2			3	3									
家庭	家庭総合	4	2	2	2	6	学校行事	特別活動		学校行事					
情報	情報Ⅰ	2	1	1	1	3									
学校設定教科	産業社会と人間		2	2	2	6	合計	34	34	合計	6				
総合的な探究の時間		3～6	3	3	3	9									
自立活動			4	4	4	12									
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1	3									
	生徒会活動	生徒会総会、委員会活動													
	学校行事	儀式、運動会、修学旅行など													
合計			29	29	29	87									

(数字は1週間の授業時数)

- ・○内の数字の科目は選択科目である。
- ・単一障がい学級の芸術科目は2年に進級するときに変更可能であるが、3年時は2年で選択した各科目を履修する。